



寒くなったな～と思ったら…

一雨ごとに寒さが増し、冬に近付いているな～という感じがする今日この頃…。それもそのはず、11月7日は立冬、暦では冬の始まりです。これからどんどん日が短くなり、ますます寒さを感じようになるでしょう。寒さに負けず、子ども達と楽しく過ごしていきたいです。

～知っておこう！子ども病気～

RSウイルス感染症

鼻水・咳などから始まり発熱もみられます。症状が2～3日続いた後、鼻水・咳がひどくなり肺炎に進行することがあります。1歳未満の乳児や早産児・先天性心疾患などの基礎疾患有する児は重症化しやすく呼吸状態に注意が必要です。発症から4～5日目が症状のピークになるため、熱が下がっても呼吸状態には注意が必要です。鼻水をこまめに吸ってあげることが大切です。

秋の利用状況

[主な病名・感染症]

- ・喘息性気管支炎
- ・感冒・感冒様症候群
- ・咽頭炎
- ・インフルエンザA

換気と乾燥に注意しましょう！

○加湿：冬は空気が乾燥しやすくなります。部屋が乾燥するとウイルスは活性化します。加湿器や部屋干しをして湿度を40～60%で維持できるように注意しましょう。
【湿度計を置くことも効果的です】

○換気：空気中を漂うウイルスを薄めるために定期的な換気も必要です。
1時間に1回以上換気を行いましょう。

こぐまちゃんちを のぞいてみよう♪



朝、ママと一緒にご機嫌よく入室！
バイバイをする時になると大号泣。
保育士に抱っこされるが…「ママ～
ママ～」と涙する1.5歳のTちゃん。
「がんばれ♪がんばれ♪Tちゃん！」
と保育士が声掛けをすると泣き止み、
しばらくすると…
また思い出して号泣。
ママが大好きで、頑張り屋さんのTちゃんでした。

～病児保育利用についてのご案内～

●病児保育を利用する際は、必ず受付を通ってから小児科までお越しください。

なお、完全閉室は18時までとなります。時間に間に合うようにお迎えのご協力をお願いいたします。

●念のための予約はご遠慮ください。

熊谷生協病院
病児保育室こぐまちゃんち
048-524-3841

